

AT A GLANCE

場所を選ばない教育： 教育と学習のオンラインへの移行

ネットワークの拡張による大容量かつ公平なアクセスの実現

新型コロナ・ウイルス (COVID-19) の流行により、学校や大学は新学期の授業を対面からオンラインに切り替え始めています。その他の教育機関は卒業式をキャンセルし、予定されていたコミュニティ・イベントを中止しました。また、世界中の小学校と中学校が閉鎖されました。米国では5,000万人の学生の半分以上が影響を受け、その割合は増加し続けています。さらなる感染のペースを遅らせて「曲線を平坦化」するための難しくも必要な対策は、学生、教員、職員にとって極めて破壊的なものとなっています。

このような変化により多くの課題が生じています。学生が学習に関わり続け、場所を問わず学習を継続できるように、職員や教員のリモート勤務への対応から、オンライン指導を通じた教員の教育まで、課題の範囲は多岐にわたっています。学生は現在も教員メンバーと対話する必要があり、以前は研究室環境のみで利用されていた特殊なソフトウェアへのアクセスを必要とする場合もあります。学生寮を閉鎖し、学生に屋内退避を求めた後も、指導は継続する必要があり、管理者は継続的な教育活動をサポートするための適切なシステムを開発する必要があります。





Arubaにできること

・教員と職員のリモート勤務を可能にします。

ソーシャル・ディスタンスの維持と継続的な自己隔離が求められることから、管理者と教育者が家庭で生産的になれるようにすることが不可欠です。Arubaリモート・アクセス・ポイント（RAP）は、キャンパスと同じネットワークおよびセキュリティ・ポリシーを従業員の家庭にまで拡張します。さらに、ArubaのVIA（仮想イントラネット・エージェント）クライアントは、ノートPCやモバイル・デバイス用のセキュアなリモート・ネットワーク接続を提供します。従来のVPNソフトウェアとは異なり、VIAではクライアント端末の無線LAN（WLAN）をゼロタッチで自動的に設定できます。

・機密データへのセキュアなアクセスを実現します。

職員と教員は、家庭で勤務する場合でも、キャンパスで行っていたように機密情報にアクセスする必要があります。学校のITチームは、RAPまたはVIPを使用する教職員であれば、学生や支払のデータを表示または編集するために必要なセキュアな接続性を利用できることに自信を持てます。

・クラウドの力を活用します。

クラウドを介したサービス提供の重要な側面の1つは、リモート・サイトの可視性と管理が得られることです。教員と職員が学生への授業とサービスの提供に注力する一方で、ITマネージャーはネットワークへの新しい（および既存の）接続を、Aruba Centralを利用して現場に行かずに簡単に管理できます。これらの一時インストールの必要がなくなった際には、通常の提供に規模を戻すことができます。

学校は、我々の社会の中心かつ基本的機関の1つであり、子供たちの未来の形成に重要な役割を果たしています。この困難な状況の中で、Arubaは、学生の教育とサポートの継続という使命を果たす教育機関を支援することに誇りを持っています。

役に立つ具体的なソリューション

教育ネットワークの拡張

- ・ **Arubaアクセス・ポイント**：ネットワークを家庭や小規模オフィスにまで拡張します。Arubaアクセス・ポイントは、学校の大小を問わず、指導ツールやシステムへの接続性を維持しながらリモート・ロケーションからのネットワーク・アクセスを必要とする教員に理想的です。
- ・ **VIA（仮想イントラネット・エージェント）**：導入が容易で使いやすいソフトウェア・クライアントが、学校リソースへのセキュアなリモート・ネットワーク接続を提供します。アクセスには、キャンパスと同じ認証情報を利用できます。ユーザー・ロールに基づくアクセス・ポリシーが動的に適用されます。

拡張性を備えたリモート管理

- ・ **Aruba Central**：クラウドネイティブな一元的ソリューションにより、ITチームはリモートに作業を行うと同時に、キャンパスとすべてのリモート・サイトのすべての仮想ネットワーク・サービスの可視性とコントロールを維持できます。
- ・ **Aruba AirWave**：複数ベンダーの有線・無線ネットワークに対する細分性に優れた可視性をITチームに提供します。ロールベースのアクセスとVIAが、ITチームの安全と健康を守るリモート・アクセスを実現します。

まとめ

組織はリモート・ワーカーの実現と保護のための方法を探しており、Arubaはこれらの課題の解決に役立ちます。お手伝いできることがございましたらご連絡ください。